



平成18年8月4日

各位

会社名 ミヤチテクノス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田尻 康
 (コード番号 6885 東証第一部)
 問合せ先 執行役員管理本部長 古越 周
 (TEL. 03-5246-6700)

平成18年6月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年2月16日の中間決算発表時に公表いたしました平成18年6月期(平成17年7月1日～平成18年6月30日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成18年6月期単体業績予想数値の修正(平成17年7月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成18年2月16日)	7,000	1,220	770
今回修正予想(B)	8,000	1,400	880
増減額(B-A)	1,000	180	110
増減率(%)	14.3%	14.8%	14.3%
(参考) 前期実績(平成17年6月期通期) (平成16年7月～平成17年6月)	6,273	1,174	754
(参考) 対前期増減率(%)	27.5%	19.3%	16.7%

平成18年6月期連結業績予想数値の修正(平成17年7月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成18年2月16日)	15,000	1,850	1,060
今回修正予想(B)	16,400	2,150	1,200
増減額(B-A)	1,400	300	140
増減率(%)	9.3%	16.2%	13.2%
(参考) 前期実績(平成17年6月期通期) (平成16年7月～平成17年6月)	13,947	1,726	901
(参考) 対前期増減率(%)	17.6%	24.6%	33.2%

2. 修正の理由

通期の連結売上高は、当社単体および米国子会社のレーザ機器およびシステムの売上高増加が寄与したことにより、予想を上回る見込みです。

利益面では、今年2月に策定いたしました第二次中期経営計画（平成18年7月からの3ヶ年）に基づき、人員増などの投資を前倒しにて積極的に実施したことにより計画に対し費用は増加いたしましたが、連結経常利益、連結当期純利益も予想を上回る見込みです。

単体の業績予想は、期を通じての受注好調を受け、レーザ機器およびシステム製品の売上高の増加により予想を大幅に上回る見込みとなりました。一方、人件費、研究開発費および営業所の開設費用などが増加いたしましたが、経常利益、当期純利益はともに予想を上回る見込みとなりました。

以 上

（ご注意）上記に記載いたしました予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、既知・未知のリスクや不確定要素等の要因により、実際の業績は上記予想の数値と大きく異なる可能性があります。